

市民の
願いに

市長や議会は 答えてきたでしょうか?!

さいたま市の実態は

ぶっちぎりで

住まい
市営住宅数は政令市でワースト1!
ピリから2番目の相模原市に追いつくまでに2300戸必要

保育
保育所定員数は政令市でワースト1!
4月の認可保育園入所不承諾数は1805人!

国保税
毎年の値上げ...でも必要なかった?!
基金がなんと30億円

公共料金
高い上下水道料金
毎年巨額のタメコミ

自民党・民主党・公明党は

増税・負担増の予算に賛成

下水道料金や国保税の値上げ、福祉・教育分野で予算を削減し、市民に痛みを押しつけた清水市長。与党の民主党はもちろん賛成、対決ポーズを取りつつも自民党・公明党も賛成しました。

市民の請願に反対

日本共産党市議員が紹介議員となり提出された、保育所を増やすことを求める請願や後期高齢者医療制度の廃止、国保税の引き下げを求める請願などに対し、自民党・民主党・公明党などは反対、切実な市民の願いに背を向けました。

日本共産党は

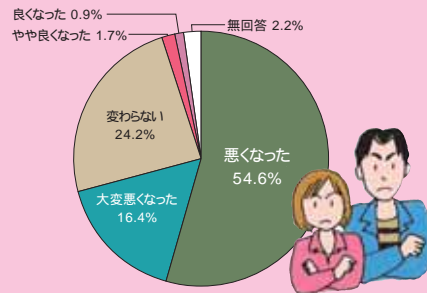
市民に痛みを押しつける予算に反対し
市民の願いである請願は採択を主張しました。

議会報告 2010年 冬号

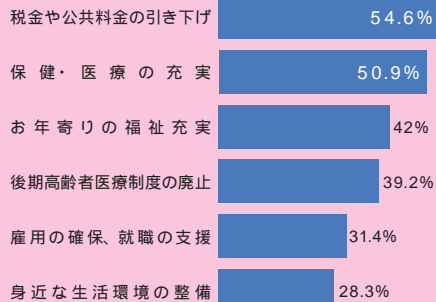
日本共産党さいたま市議団

日本共産党の市民アンケート

あなたの暮らしについて
どのように感じていますか



あなたが市政に望むことは何ですか



(2010年4月~7月日本共産党市議員実施)

日本共産党は

この市民の声を市政・議会に届けます。
この間、毎年予算組み替えで
実現を求めてきました。

TEL 048-829-1811

FAX 048-833-8165

ホームページ <http://www.jcp-saitama.jp/>



教育・高齢者医療ひとすじ!!

日本共産党
さいたま市議会議員

加川 よしみつ



市政を動かし 願い実現に全力

緑区のみなさんとともに

「ドン・キホーテ」浦和原山店の
夜10時開店を求め2,300人の意見書提出



後期高齢者医療保険料の引き下げを実現!
2,621円は全国一の引き下げ額



30人学級の実現を求めて
9年間粘り強く運動、これからも



若者の生活や仕事の厳しい実態を
聞き、議会で雇用対策を要求



見沼たんぼの農家の要求を
受け止め、議会で保全対策を要求



尾間木公民館・児童センター建設で
若いママたちと一緒に要望行動



ほかにも議会で取り上げ、実現しました!

今度は...

- 年末年始の緊急一時宿泊所を確保
- 学校警備員の存続
- 敬老祝い金の存続
- 尾間木公民館・児童センターに50台以上の駐車場を
- 美園駅前に公衆トイレを設置
- 若年者住宅家賃補助制度の創設
- 住宅リフォーム助成制度の創設

あなたの願いを聞かせてください!



失業者を路頭に迷わせない!
雇用・貧困問題で市に要求



加川よしみつ生活相談所

048-874-9666 (毎月第3水曜日・お急ぎの方はさいたま市議団へ)
ホームページ <http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshimitsu-kagawa/>

加川よしみつ

検索

市民と力をあわせ 市政を動かしました

日本共産党は市民の願い実現のため、市政を動かしてきました。これからもみなさんと共にがんばります！

日本共産党さいたま市議団

30人学級実現求める署名
.....約35万筆(8年間)
議員報酬元に戻せ署名
.....約7万筆
後期高齢者医療制度廃止署名
.....約9,000筆
国保税引き上げ反対署名
.....約21,000筆(2002年)

日本共産党市議団が紹介した請願

政令市で
初めて実現

こども医療費 を拡充 中学卒業まで無料化

日本共産党市議団は、長年、新日本婦人の会などの運動とともに議会で要求してきました。議会で繰り返し取り上げ、反対していた自民党、公明党、民主党の議員に実現を迫りました。運動が実を結び、2008年度からは入院分について中学卒業まで無料化され、所得制限がなくなりました。2009年10月からは通院分も中学卒業まで無料化されました。

- 2003年1月 小学校入学前まで年齢拡大、窓口払い撤廃
- 2007年2月 党市議団が中学校卒業までの無料化の条例案提出。自民党、民主党、公明党などの反対で否決。請願も自・民・公が否決。
- 2008年4月 入院のみ中学校卒業まで無料化拡大。所得制限撤廃、手続き簡素化。
- 2009年3月 通院も中学校卒業まで無料化の条例を共産党、自民党、公明党の賛成で可決。民主党は半年先送りの修正案を提出。



新日本婦人の会のみなさんと一緒に申し入れ = 2007年8月20日

全小中学校への エアコン設置

党市議団は、タオルで汗をぬぐいながら勉強する児童・生徒の実態をしめし、さいたま市誕生後だけでも10回以上にわたって本会議・委員会の場でエアコン設置を求め、実現しました。自民党・民主党・公明党などはエアコン設置を求める市民の請願に対し、「地球温暖化への影響を考えるべき」と不採択を求める討論を行うなど、長い間設置に反対してきました。

学校施設の 耐震化

党市議団は「学校耐震化を求める請願」の紹介議員になると同時に耐震化の遅れを議会でたびたび指摘、耐震化促進を要望してきました。2008年に国庫補助が1/2から2/3に引き上げられたことから学校施設耐震化促進を求め、「積極的に国の交付金を活用して一年でも早く完了できるように取り組む」との答弁を引き出しました。

国保資格証明書発行ゼロに

さいたま市社会保障推進協議会の運動とともに、議会で取り上げられました。合併時に資格証明書の導入は阻止しましたが、岩槻市編入とともに一時発行されました。その後の議会での質問や粘り強い運動もあり、2008年政令市で唯一証明書発行ゼロを実現しました。

資格証明書とは
一年以上保険税を滞納した世帯に対して、保険証のかわりに資格証明書を発行できることになっています。資格証明書では、医療機関の窓口でいったん全額を支払わなければなりません。

国保税減免基準つくらせる

国保税は前年度の収入で税額が決まります。失業、リストラなど収入が減った場合には、国保税を減免するよう議会で求めてきました。市は2009年に国保税の減免を行う基準をつくりました。



議会の改革

共産党の提案で
実現しました

政務調査費の全面公開
費用弁償(議会に出席するたびに受け取る日当)の廃止

さらに提案
しています

議員の海外視察の原則中止
議員報酬の引き下げ(23%減額し値上げ前の金額にもどす)

実現します



30人学級の実現

市民のみなさんが毎年取り組んでいる署名は30万人を超えました。小学校から順次実施します。

国保税の引き下げ

日本共産党市議団が実施した市民アンケートでは、55%の市民の方が「公共料金や税金の引き下げ」を求めています。「高すぎる国保税の負担はもう限界」この声にこたえ、一人1万円引き下げます。

保育所・学童保育の増設



学校給食の無料化

公契約条例の制定・ 住宅リフォーム制度の創設

水道料金・下水道料金の引き下げ

財源はあります

さいたま市では毎年の黒字で貯めこんだお金(基金)が積み上がっています。それを市民の暮らし・福祉充実のために使うべきです。

財政調整基金	100億円 (H20年度)	→	148億円 (H21年度)
都市開発基金	46億円 (H18年度末)	→	71億円 (H21年度末)
国保保険給付、 支払基金	13億円 (H21年度末)	→	30億円 (H22年度末)

水道事業の黒字 毎年30億円以上

(数字は決算資料より)

くらし・福祉・医療・子育てにあたたかいさいたま市